

**募集専攻および審査日程**

専攻	審査日時（第二次審査：実技）
フルート	2026 年 1 月 18 日（日） 11：00～
クラリネット	2026 年 1 月 10 日（土） 16：00～
ホルン	2026 年 1 月 22 日（木） 17：00～
声楽	2026 年 1 月 10 日（土） 17：00～
ピアノ	2026 年 1 月 9 日（金） 18：00～
ヴァイオリン	2026 年 1 月 8 日（木） 17：00～
チェロ	2026 年 1 月 16 日（金） 17：00～
ソルフェージュ	2026 年 1 月 17 日（土） 13：00～
作曲	2026 年 1 月 17 日（土） 17：00 提出締切
指揮	未定 ※第一次審査結果とあわせて通知予定

その他、大阪音楽大学が有する専攻であれば、いずれも採用対象となります。

下記以外の審査日程や実技課題の詳細については、音楽院へお問い合わせください。

**課題****【フルート】実技演奏**

演奏順①→②

①課題曲：W. A. モーツァルト / フルート協奏曲

K.313、K.314 のうち任意の楽曲より第 1 楽章（カデンツァ含む）

②自由曲：4 分以上 10 分以内、複数曲可。

※伴奏者の有無は任意。必要な場合はご自身で手配のうえ、曲目提出時にあわせて伴奏者氏名を音楽院へ提出してください。

※暗譜は任意。反復は省略。

※スケジュールの都合上、演奏を途中で中断いただく場合がございますが、審査に影響はありません。

**【クラリネット】実技演奏**

演奏順①→②

①課題曲：W. A. モーツァルト / クラリネット協奏曲イ長調 K.622 より 第 1 楽章

②自由曲：4 分以上 10 分以内、複数曲可。

※伴奏者の有無は任意。必要な場合はご自身で手配のうえ、曲目提出時にあわせて伴奏者氏名を音楽院へ提出してください。

※暗譜は任意。反復は省略。

※スケジュールの都合上、演奏を途中で中断いただく場合がございますが、審査に影響はありません。

**【ホルン】実技演奏**

演奏順①→②

①課題曲：G. Kopprasch / 60 のエチュード より 第3番

②自由曲：4分以上10分以内、複数曲可。

※伴奏者の有無は任意。必要な場合はご自身で手配のうえ、曲目提出時にあわせて伴奏者氏名を音楽院へ提出してください。

※暗譜は任意。反復は省略。

※スケジュールの都合上、演奏を途中で中断いただく場合がございますが、審査に影響はありません。

### 【ピアノ】実技演奏

演奏順①→②

①課題曲 下記のうち任意の楽曲を a、b の順で演奏

a. J. S. バッハ / 平均律クラヴィーア曲集第1巻または第2巻より、任意のプレリュードとフーガ

b. F. ショパン / エチュード Op.10 または Op.25 から任意の1曲

②自由曲：4分以上10分以内、複数曲可。

※暗譜で演奏すること。反復は省略。

※スケジュールの都合上、演奏を途中で中断いただく場合がございますが、審査に影響はありません。

### 【ヴァイオリン】実技演奏

演奏順①→②

①課題曲：W. A. モーツァルト / Concerto No.3、No.4、No.5 の中から任意の曲の第1楽章（カデンツァ付）

②自由曲：ロマン派以降の作品。4分以上10分以内、複数曲可。

※伴奏者の有無は任意。必要な場合はご自身で手配のうえ、曲目提出時にあわせて伴奏者氏名を音楽院へ提出してください。

※暗譜は任意。反復は省略。

※スケジュールの都合上、演奏を途中で中断いただく場合がございますが、審査に影響はありません。

### 【チェロ】実技演奏

演奏順①→②

①課題曲：J. S. バッハ / 無伴奏チェロ組曲 第3番 ハ長調 BWV1009 より プレリュード

②自由曲：古典派もしくはロマン派の作品より、任意のチェロ協奏曲。

※伴奏者の有無は任意。必要な場合はご自身で手配のうえ、曲目提出時にあわせて伴奏者氏名を音楽院へ提出してください。

※暗譜は任意。反復は省略。

※スケジュールの都合上、演奏を途中で中断いただく場合がございますが、審査に影響はありません。

### 【声楽】実技演奏

演奏順①→②

①自由曲2曲（歌曲1曲、オペラアリア1曲）

※伴奏者はご自身で手配のうえ、曲目提出時にあわせて伴奏者氏名を音楽院へ提出してください。

※歌曲とアリアで異なる言語の作品を選曲してください。

※2曲合計10分程度、カットは自由です。暗譜で歌唱すること。

※スケジュールの都合上、演奏を途中で中断いただく場合がございますが、審査に影響はありません。

## ②課題（選択制）

下記より任意の課題をひとつ選択のうえ、①の曲目提出時にあわせて申告のこと。

- a. 新曲視唱（調号ひとつまでの16小節程度。階名唱で無伴奏、最初の和音はピアノ使用可）
  - b. 指導の際に使用している、発声のバリエーションを3種実演（適宜ピアノを使用し、それぞれ上向に連続する五つの調性で順に歌う。）
  - c. ピアノ伴奏（全音楽譜出版「イタリア歌曲集1」収載曲より任意の1曲を選択、調性は問わない）
- ※楽譜どおりでなく、簡易にアレンジしたうえでの演奏も可。

※スケジュールの都合上、演奏を途中で中断いただく場合がございますが、審査に影響はありません。

## 【ソルフェージュ】筆記試験

### 課題作成

審査会場にて提示した条件に沿って課題や指導案の作成を行っていただきます。

## 【作曲】作品提出

過去5年以内に作曲した作品（楽譜）1作品を、紙媒体もしくはデータ送信にて音楽院へ提出してください。  
編成は不問です。

## 【指揮】

合唱、吹奏楽、オーケストラ等希望ジャンルによって異なります。詳しくは音楽院へお問い合わせください。

お問い合わせ

『大阪音楽大学付属音楽院登録講師募集係』

TEL 06-6334-2909 Email [ongakuin-support@daion.ac.jp](mailto:ongakuin-support@daion.ac.jp)